

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	722	施策	文化財の保存と活用
管理事業	博物館事業	所管部局	地域教育部

1	所管室課	文化財保護課	事業名	博物館管理事業			
事業概要							
博物館管理							
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点	
<p>・保守点検業務や警備、清掃業務、施設修繕を実施した。</p> <p>・特別展等に併せて無料観覧日を実施することで、観覧者の増加に努めた。</p> <p>・博物館協議会を開催し、事業の実績や計画を報告するとともに、当協議会委員による外部評価を受け、運営の改善や事業の水準の維持向上に努めた。</p> <p>開館日数 令和4年度…288日、令和5年度…292日、令和6年度…289日</p> <p>利用者数 令和4年度…14,658人、令和5年度…16,360人、 令和6年度…19,506人</p>		決算額(千円)	152,330	70,205	77,106	<p>※課題があるものは■</p> <p><input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割</p> <p><input type="checkbox"/> 有効性</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 効率性</p> <p><input type="checkbox"/> 公平性</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性</p>	
		一般財源の比率(%)	100.0	99.9	99.9		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容	
		<p>・博物館前の府道整備工事や紫金山公園魅力向上事業を勘案して館の大規模修繕を進める必要がある。</p> <p>・バリアフリー化や将来の教育環境を踏まえて設備更新を進める必要がある。</p> <p>・博物館で収集した資料は、原則として廃棄できず今後も増加するため、収蔵スペースを確保していく必要がある。</p>				継続	
						吹田市公共施設（一般建築物）個別施設計画に基づき、整備を進める。	

2	所管室課	文化財保護課	事業名	博物館展示等事業			
事業概要							
調査研究、収蔵保管、公開展示							
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点	
<p>【調査研究】 地域の歴史資料の調査研究を行い、企画展示や講座、展示図録、博物館だより、博物館報等で成果を公表した。</p> <p>【収蔵保管】 吹田の歴史を明らかにする資料を収蔵・保管した。また、適正な保管環境を維持するため、収蔵庫燻蒸（3年に1回）を実施し、新規収蔵資料に対しても燻蒸によって殺虫・殺卵・殺カビ処理を行った。</p> <p>博物館所蔵資料は令和5年度末にデータベースを構築・公開し、所蔵資料の情報発信することで資料活用の促進を図った。</p> <p>収蔵資料数 令和4年度…33,229点、令和5年度…40,820点、 令和6年度…41,528点 データベース登録資料数…18,824点（令和7年7月1日現在）</p> <p>【公開展示】 特別展や企画展を6回開催した。博物館ホームページで展覧会の見どころを掲載し、来館を促す工夫を行った。関連した講演会・講座等は延べ77回実施し、そのうち26回は子供・親子を対象とした。各展覧会での来館者アンケートでは「とてもよかった・よかった」の評価が9割で、展示内容に対する満足度は高かった。</p>		決算額(千円)	14,244	21,938	18,168	<p>※課題があるものは■</p> <p><input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 有効性</p> <p><input type="checkbox"/> 効率性</p> <p><input type="checkbox"/> 公平性</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性</p>	
		一般財源の比率(%)	92.6	95.3	94.8		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容	
		<p>・常設展示を最新の学術的知見を反映した展示内容にするとともに、市民が楽しみながら学べる展示手法を取り入れたリニューアルを行う必要がある。</p> <p>・調査研究、収集、公開といった博物館に求められる機能を十分に発揮するため、資料のデジタル化の推進等に努める。</p>				拡充	
						市民の理解が得られる施設とするため、市民ニーズ調査を実施し、分析結果をもとに展示やイベントの企画・運営を計画する。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	722	施策	文化財の保存と活用
管理事業	文化財保護事業	所管部局	地域教育部

1	所管室課	文化財保護課	事業名	文化財保護事業		
事業概要						
文化財調査、文化財公開・啓発、文化財保存・活用						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
<p>・開発等に伴う埋蔵文化財の調査を実施し、調査報告書を作成した。</p> <p>・教育委員会で所管する史跡等の管理を行い、一般公開した。</p> <p>・市の指定又は登録を受けている文化財に対し、保存のための補助金の交付を行った。</p> <p>・文化財について理解を深めていただくための説明板の設置・修繕を行った。</p> <p>・文化財保護審議会を開催し、前年度決算報告及び当年度業務報告を行うとともに、新たな文化財指定・登録に向けての課題を整理した。</p> <p>・埋蔵文化財関連業務について他市に照会を行い、業務プロセス改善の方策について検討した。</p> <p>・課のホームページ上で公開していた埋蔵文化財包蔵地図について、利便性向上のため、マップなびすいたへ移行し、同システムで閲覧できるようにした。</p> <p>開発工事等に伴う埋蔵文化財等調査件数 令和4年度…117件、令和5年度…160件、令和6年度…167件</p>		決算額(千円)	13,568	24,596	17,581	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	92.3	88.8	94.1	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		・埋蔵文化財調査の件数が多く、更に業務プロセスの改善を行う必要がある。 ・登録文化財の維持や管理に対する支援の在り方を検討する必要がある。 ・市内所在文化財の新たな指定・登録に向けて検討を急ぐ必要がある。		

2	所管室課	文化財保護課	事業名	旧西尾家住宅（吹田文化創造交流館）保存活用事業		
事業概要						
旧西尾家住宅（吹田文化創造交流館）保存活用						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
<p>・国指定重要文化財である旧西尾家住宅を後世に引き継ぐため、保存修理・耐震対策工事を令和2年度から実施しており、令和6年度は前年度に引き続き主屋や米蔵等の工事を実施した。</p> <p>・保存修理・耐震対策工事に併せて防災施設の整備工事を行うため、消防本部と協議を行いながら、工事の実施設計を行った。</p> <p>・一般公開については文化庁と協議の下、工事による範囲の制限はあるが、週3日、1日3回予約制により継続した。</p> <p>・当該工事は貴重な機会であることから調査研究の資料とするとともに、工事現場見学会を実施し(生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪2024に参加)、市民に対して文化財保護の啓発に努めた。</p> <p>入館者数 令和4年度…147人、令和5年度…250人、令和6年度…290人</p>		決算額(千円)	56,416	168,804	344,360	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	49.6	16.5	9.4	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		・全国的にも機会の少ない重要文化財の大規模修理工事であり、想定外の事態の発生やそれに伴う工程、設計の見直しなどが生じるため、工事の進捗管理が難しい。 ・工事期間中も引き続き啓発に努めるとともに、活用に向けた検討を進める必要がある。 ・保存修理・耐震対策工事に併せて、今後、防災施設の整備工事や公開活用に係る整備工事が必要となる上、労務費や資材単価の上昇等により工事費が増大する。		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	722	施策	文化財の保存と活用
管理事業	文化財保護事業	所管部局	地域教育部

3	所管室課	文化財保護課	事業名	旧中西家住宅（吹田吉志部文人墨客迎賓館）保存活用事業			
事業概要							
旧中西家住宅（吹田吉志部文人墨客迎賓館）保存活用							
活動実績		年度	R4	R5	R6	評価の視点	
・建物（庭園も含む。）と庭園を分けてそれぞれ週3日、1日3回（庭園のみは2回）一般公開を実施した。春と秋には特別公開を実施した。 ・公開に当たっては、市民ボランティアの協力により、来館者のガイドを実施した。 ・生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪2024に参加 ・近隣大学との連携による学生ボランティア登録開始 入館者数 令和4年度…1,096人、令和5年度…943人、令和6年度…856人 春の特別公開 令和4年度 4月2日～4月10日、入館者数…174人 令和5年度 4月2日～4月10日、入館者数…187人 令和6年度 3月30日～4月7日、入館者数…177人 秋の特別公開 令和4年度 11月22日～11月30日、入館者数…218人 令和5年度 11月22日～11月30日、入館者数…251人 令和6年度 11月23日～12月1日、入館者数…227人		決算額(千円)	32,636	19,757	19,891	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性	
		一般財源の比率(%)	99.9	99.5	99.6		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		・耐震性に課題があり、保存活用計画に沿って耐震補強工事が必要である。 ・文化財保護啓発やボランティアの確保を進めるため、近隣大学等との連携の取組を強化する必要がある。 ・入館者数について、気候の影響で特に夏場に減少傾向にあり、情報発信を強化するなどして、それ以外の時期の入館者数を増やすよう努める必要がある。			
		今後の実施計画の方向性・内容				継続	
						保存活用計画に基づく取組を一つ一つ実施していく。	

4	所管室課	文化財保護課	事業名	旧西尾家住宅大規模修繕基金積立事業			
事業概要							
旧西尾家住宅大規模修繕基金積立							
活動実績		年度	R4	R5	R6	評価の視点	
積立金額 令和4年度…403,000円 （うち前年度積立残し額 36,000円） 令和5年度…5,281,000円 （うち前年度積立残し額140,000円） 令和6年度…149,060円 （うち前年度積立残し額 46,000円） 寄附金総額 令和4年度…367,000円 令和5年度…5,187,000円 令和6年度…123,061円 寄附件数 令和4年度…12件、令和5年度…12件、令和6年度…8件 基金設置日…平成31年4月1日 目標額…50,000,000円 積立金累計額…22,014,060円		決算額(千円)	403	5,281	149	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		一般財源の比率(%)	8.9	2.7	30.9		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		・労務費や資材単価の上昇から工事費が増加しており、財源確保に向けて更に広報活動等の取組に努めていく必要がある。			
		今後の実施計画の方向性・内容				継続	
						市報・HPを活用し広く基金への寄附を募る。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名